（No. 30）

函館商工会議所 會報

函館市鶴岡町1番地
発行所 函館商工会議所
電話代表③1181番
発行人 平田祥二

商工業者の皆様、業界発展の為揃って函館商工会議所の会員になりましょう

新年度の函館経済発展策

函館商工会議所会頭　加藤　昇

昭和三十六年度は国民所得倍増計画の発足の年であり高度の経済成長が期待されるものが多いが防衛策と貿易の自由化拡大など厳しさは可なり覚悟の程である。

北海道開発も所得倍増計画に添って再検討を要する。

函館全市の間屋、メーカーを一丸とした卸見本市を大体八月上旬開催して商圏の拡大を図ると同時や企業統合の正しが必要である。特に函館の産業界は一部業界を除ては殆んど中小企業であり、鉄工、木工家具、水産加工製菓工業などその発展を期待されるものが多いが以って体質の改善を図り度い。

斯様な意味からも本年度は一丸となって、函館を大体八月上旬開催して商圏の拡大を図ると同時や企業統合の正しが必要である。特に函館の産業界は一部業界を除ては殆んど中小企業であり、函館を鉄道連絡線の外に貿易港として発展を期待するため、港湾整備計画の進捗を図り三十六年度の初年度とする所得倍増の建設に寄与したい。

大野平野の灌排事業も本年いよいよ着工の運びとなるものと想うが、本商工会議所としては新らしい観点から工業地帯の設定と工業用水との環保による調査に乗り出すことになっており、之に対し経済発展のため新知識を注入したい。

想化を寓求している。最後に函館空港の拡充整備の為の海峡の景観と太沼国定公園の完備は観光北海道の自覚であるので観光憮然たる点がある。殊に本年は本商工会議所再発足後六回目の議員改選の年に相当して居るので議員の中に若い有為の人材を集めて正に場せんとする函館の経済発展のため新知識を注入したい。

中小企業金融公庫 函館に設置内定す

函館商工会議所では昨年度末店誘致について川村国会議員並に地元選出議員は絶大なる協力を得、各関係機関と連絡をとり、積極的に陳情運動を推進しました。この程本年中に中小企業金融公庫の函館出張所の設置が殆ど内定した。

の建設規模、建設期所、人員配置などが検討中である。

賑わう……函館山スキー場

函館山千景坂のスキー場は、函館市が数年前から市民の保健と慰安の為に、市中金融の函館山スキー場は本年ほゞ完了したので毎日スキーを楽しんでいる。

市民にとっては、スキー場が近いので、電車、バス、それにロープウェーを利用して気軽に出掛けられ、スローアップ等あるお陽様の日曜日には二千人もの客が押しかけ、スキーを楽しんでいる。

尚函館市では、更に引続き手入れをする積極で、立派なスキー場が実現するのも遠いことではないと思われる。

国民金融公庫の現状

国民金融公庫函館支所長　野原　静

国民金融公庫に対する一般的な資金需要は、市中金融のしわ寄せを直接間接に受けている。

日本海陸運輸会社の奥義鬼の件

2. 函館運送会社に対する義鬼の件

3. 鉄道物資部の部外者利用車庫方の件

4. スルメの貨物運賃等割引方の件

5. 函館飛行場の中央と直結航空路開設の件

6. 大沼国定公園宿舎事業

7. 中小企業金融公庫函館支店の開設の件

8. 港湾貯木場早期構築の件

9. 幹線の整備促進の件

10. 青間貨物運賃操制令撤廃の件

11. 青函海底トンネル開通促進の件

12. 道南にもビート工場誘致の件

13. 自衛隊施設部隊の函館駐屯の件

14. 定期航路運航に対する助成金交付方の件

15. 商工信用組合に中小企業金融公庫の委託業務取扱指定方の件

16. 市営電車バスの燈別設備方の件

17. 市内デパートの営業時間延長方の件

これ等の件は、現在の利用者の中小企業者をはじめ各関係者から非常に喜ばれている。

三十五年中の会議所の主な事業

第二次臨日に本商工会議所内に開設されていた中小企業金融公庫相談支店の出張相談も近く函館出張所の所有金、昨年漸くメ通からの木材輸入に成功した函館商工会議所は、本年更に大量のソ連木材の輸入を行うため別項の通り加藤会頭、田中副会頭は北海道輸出協会コアに向ることになったが、この事業は左の通り。

1. 尻定期航路侵入に対するの件

2. 函館運送会社に対する義鬼の件

3. 鉄道物資部の部外者利用車庫方の件

4. 引下げの件

5. スルメの貨物運賃等割引方の件

6. 函館飛行場の中央と直結航空路開設の件

7. 大沼国定公園宿舎事業

8. 中小企業金融公庫函館支店の開設の件

9. 港湾貯木場早期構築の件

10. 幹線の整備促進の件

11. 青間貨物運賃操制令撤廃の件

12. 青函海底トンネル開通促進の件

13. 道南にもビート工場誘致の件

14. 自衛隊施設部隊の函館駐屯の件

15. 定期航路運航に対する助成金交付方の件

16. 商工信用組合に中小企業金融公庫の委託業務取扱指定方の件

17. 市営電車バスの燈別設備方の件

18. 市内デパートの営業時間延長方の件

対岸貿易を目指して二年有余、昨年漸くメ通からの木材輸入に成功した函館商工会議所は、本年更に大量のソ連木材の輸入を行うため別項の通り加藤会頭、田中副会頭は北海道輸出協会コアに向ることになったが、この事業は左の通り。

1. 日本海陸運輸会社の義鬼の件

2. 函館運送会社に対する義鬼の件

3. 鉄道物資部の部外者利用車庫方の件

4. 引下げの件

5. スルメの貨物運賃等割引方の件

6. 函館飛行場の中央と直結航空路開設の件

7. 大沼国定公園宿舎事業

8. 中小企業金融公庫函館支店の開設の件

9. 港湾貯木場早期構築の件

10. 幹線の整備促進の件

11. 青間貨物運賃操制令撤廃の件

12. 青函海底トンネル開通促進の件

13. 道南にもビート工場誘致の件

14. 自衛隊施設部隊の函館駐屯の件

15. 定期航路運航に対する助成金交付方の件

16. 商工信用組合に中小企業金融公庫の委託業務取扱指定方の件

17. 市営電車バスの燈別設備方の件

18. 市内デパートの営業時間延長方の件

本道貿易概況　四八二億円余

昭和三十五年中に於ける本道貿易総額は、輸出一八六〇百万円、輸入二九二〇三百万円、合計で四八五四三百万円を示した。

これを前年と比較すると輸出二、六五七百万円（一二％）の減少、輸入七一三三百万円（三一％）の増加、輸出入総額では四、五七七百万円（一〇％）増と二〇、八〇〇百万円となった。

輸出が皆無と化学肥料の不振並び輸出以降米国市況の低迷に伴い、対米輸出が昨年を下廻る原因として合板、木材、魚介類など主要品目が割減の伸びをみせ紙輸出とミシン毛皮の逓増が目立つ。

次に輸入についてみると原料輸入の激増が目立つ。

各商品別の輸出入金額は次の通りである。

函館

	輸入	輸出	計
宗蘭	一、一〇〇	五、〇八四	六、一八四
釧路	一、五	三七三	三七八
根室	二、七	九、九四九	九、九五六
留萌	二、六一一	三一八	二、九二九
稚内	一、八五一	八三二	二、六八三
札幌	五、三五五	五、五九九	一〇、九五四
小樽	二、八四〇	五九〇	二、八三〇
函館	一、六六〇	五九二	二、二五二
計	二、二〇八	二、八一八	五、〇二六

（百万円）

	輸入	輸出	計
函館	三、六三五	二、六六一	六、二九六
小樽	三、一一一	四、一三七	七、二四八
計	七、九六	六、七九八	一四、〇二四

第四十一回珠算能力検定おわる

函館商工会議所、日本商工会議所主催による第四十一回珠算能力検定試験が去二月五日午前九時から函館短大中学試験場に於て受験者四、一三七名が参集して盛大に開催された。

一般概況

十二月十五日現在に於ける函館市内の小売物価調査（昭和三十年平均基準）は総平均一〇三・九となり前月比二・五％高くなった。又三十四年十二月に比較すると二・一％の騰貴となつ

函館小売物価調査表

昭和35年12月15日現在

品名	銘柄	単位	当月価格	指数	前月比
総平均				103.9	102.5
食料品				95.3	104.9
主食品（9品目）				103.1	100.0
米（公）	基本配給国内産白米（完全精白）	1キロ	84	109.8	100.0
米（闇）	国内産白米	〃	79	84.0	100.0
米（公）	外米・上	〃	63	96.9	100.0
米（闇）	朝内地米	〃	74	96.7	100.0
米（公）	国内産白米（完全精白）	〃	84	99.4	100.0
麦粉	国内産裸麦・中	〃	55	100.0	100.0
麦粉	国内産・白・中	〃	54	101.9	100.0
うどん	白・中	100グラム	10	125.0	100.0
			8	114.3	100.0
豆類及野菜類（8品目）				66.8	125.3
だいこん	地廻品・大粒・晩稲・2等	100グラム	9	60.0	110.0
かぶら	最林1号（1個約300グラム）	1キロ	17	54.8	94.4
じゃがいも	だんしゃく（1個約110グラム）	〃	15	88.2	94.4
にんじん	地廻品（葉つき）	〃	7	41.2	233.3
にんじん	三寸にんじん（4～7月）長にんじん（8～3月）（葉つき）	〃	30	88.2	130.4
たまねぎ	地廻品（中玉）	〃	13	61.9	130.0
玉ねぎ	地廻品	〃	40	69.0	114.3
	地廻品（1個約150グラム葉つきを除く）	〃	35	71.4	100.0
畜産食料品（7品目）				108.4	99.0
牛肉	ロース・並	100グラム	60	111.1	100.0
豚肉	中	〃	65	138.3	100.0
鶏肉	並	〃	60	101.7	100.0
牛乳	普通牛乳・低温殺菌・びんづめ（びん代除く）	1本(180cc)	13	108.3	100.0
鶏卵	地玉 1ケ約50グラム）	100グラム	26	100.0	92.9
バター	上・カルトンス（豊印北海道バター）225グラム	1函	160	92.5	100.0
乳	ビタミン入加糖粉乳（森永ベーター乳替入）450グラム	1かん	300	107.1	100.0
水産食料品（7品目）				107.6	110.2
まぐろ	めばち又はきわだ切身・中（本まぐろ）	100グラム	60	69.8	133.3
ばしゃい	丸（長さ4センチ～36センチ）	〃	5	71.4	71.4
わかさぎ	まいわし・丸（長さ約2センチ程度）	〃	10	125.0	125.0
さけ	するめいか	〃	5	100.0	125.0
干のり	紅さけ・切身・中	〃	35	125.0	116.7
	まいわし・中羽・1等	1帖(10枚)	30	125.0	100.0
	黒のり・上	〃	170	137.0	100.0
調味料（6品目）				96.2	100.0
しょう油	濃口・上級・びん詰「キッコーマン印」2リットル入（びん代除く）	1本（2リットル）	150	101.4	100.0
味噌	辱みそ（並）米みそ・赤みそ・中	1キロ	75	111.9	100.0
食塩	100グラムかんん	1〃	210	84.7	100.0
砂糖	白糖（精塩を除く）	1キロ	21	100.0	100.0
食用油	上白（三盆白程度）	1キロ	150	92.6	100.0
	大豆油・上（白絞油程度）	1リットル	195	86.3	100.0
加工食料品（6品目）				97.5	100.0
豆腐	並（絹ごしを除く）	100グラム	4	80.0	100.0
揚げ	薄揚げ・並	〃	18	94.7	100.0
揚げ	板こんにゃく・機械製	〃	5	100.0	100.0
揚げ	焼竹輪・並	〃	10	100.0	100.0
揚げ	本づけ・中	〃	5	100.0	100.0
佃煮	中粒・並梅漬	〃	21	110.5	100.0
嗜好品（9品目）				90.9	98.4
コーヒー	国光・1ケ約200グラム	1キロ	40	48.2	100.0
キャラメル	国産ミルクキャラメル（森永印16粒入）	1函	75	101.4	83.3
酒	1級・びん詰（びん代除く）	1本(1,800cc)	20	100.0	100.0
ビール	淡色　〃　（　〃　）	1本(633cc)	860	102.4	102.4
茶	上	1本(338cc)	125	100.0	100.0
茶	番茶・上（川柳程度）	100グラム	35	100.0	100.0
紅こ	上・「日東紅茶特選（112.5グラム入）青かん」	1かん	43	100.0	100.0
たばこ	光	1函(10本)	150	65.7	100.0
			30	100.0	100.0

品名	銘柄	単位	当月価格	指数	前月比
衣料品（13品目）				110.7	100.3
晒木綿	上・白木綿交印（規格11号）程度	1メートル	38	146.2	100.0
キャラコ	上・約91センチ巾「三ツ桃10,000番」	〃	115	109.5	104.5
スフモスリン	1号・白・約74センチ巾	〃	80	123.1	100.0
綿ネル	両毛綿ネル・白・中（約131グラム付程度）約74センチ巾	〃	110	123.6	100.0
人絹地	無地塩編・白・中（MA120程度）74センチ巾	〃	90	132.4	100.0
富士絹	白地富士絹・上・74センチ巾「織紡5,000番」	〃	400	109.3	100.0
サージ	綿毛48双/48双3.38グラム付・先染・粗度（日毛程度）	〃	1,480	73.7	100.0
打綿糸	布団糸巾	1本(3キロ)	1,520	97.4	100.0
綿糸	20番手・三子糸・中（上東京糸程度）	1把(18.8g)	20	100.0	100.0
毛糸	純毛・手編糸・中細・先染・「スキー印」	1本(453.6g)	1,350	76.1	100.0
男子ワイシャツ	カッターブロード60番・サンフォライズ加工	1枚	900	105.9	100.0
ヤッタオル	純綿・525グラム程度白普通品	〃	55	91.7	100.0
男子靴下	ウール・ナイロン製・110デニール双糸あぜ編無地24センチメートル318グラム付程度	1足	150	150.0	100.0
建築材（6品目）				150.0	100.0
松角材	正角1等小節3.5付×3.5寸×12尺	1石	8,000	224.3	100.0
松板	1等小節2.3分×5寸×12尺	1〃	850	196.3	100.0
亜鉛鉄板	平31番・月星印・1級品	1枚	300	102.4	100.0
くぎ	丸くぎ（直径2.77ミリ±0.10長さ50ミリ±2.5ミリ	100グラム	8	100.0	100.0
たたみ表	備後表（闇藺）麻糸経引畳、動力織並級、1.5キロ程度京間用	1枚	440	166.7	100.0
板ガラス	並板ガラス・305ミリ×406ミリ並厚1.9ミリ±0.2ミリ（はめ込手間抜き）	〃	55	110.0	100.0
燃料燈火（7品目）				119.5	100.3
木炭	黒・なら・丸・上	1俵(15キロ)	470	152.6	102.2
まき	松木並長さ約「48センチ胴廻り約76センチ」（90本ぶな）	1束	6,500	141.3	100.0
石炭	一般用塊炭（6,500カロリー程度）	1トン	8,000	90.9	100.0
燈油	白	1リットル	25	83.3	100.0
練炭	孔明れん炭高さ4号「径12センチ高約10センチ」	1袋(14ケ)	308	146.7	100.0
ガス		40立方米	996	121.5	100.0
電気		40KWH	440	100.0	100.0
雑品（22品目）				102.8	99.5
皮靴	男子用・黒・中丸型・牛皮機械縫中級品25½センチ程度「スタンダード」	1足	3,200	114.3	100.0
運動靴	白キャンバスはりつけゴム底中級品24½センチ程度「アサヒ印」	〃	360	113.2	100.0
げた	近県物女子用征目4～5本本天丸績付並品（つぎへ除く）	〃	450	118.7	90.0
洋がさ	男子用綿朱子（40番程度）白骨12本62センチ程度	1本	550	84.6	100.0
半紙	パルプ半紙上物・5キロ程度	1帖	10	100.0	100.0
ちり紙	機械すきちり紙3号・中	100枚	10	76.9	100.0
ノートブック	上質紙（A7ルース程度）A5判ケイ入30枚綴	1冊	20	74.1	100.0
鉛筆	黒芯・HB・消ゴムなし上「トンボ印8,900番」	1本	10	100.0	100.0
せっけん	浴用普通（ミツワ印浴用枠練函入）（約95グラム）	1個	30	85.7	100.0
せっけん	洗濯用・固型・普通「ニッサン印（白色約180グラム）」	〃	20	69.0	100.0
クリーム	パミンゲびん入「パピリオ印（中性45グラム）」	〃	150	125.0	100.0
ポマード	植物性普通品びん入「メヌマ印60g」	〃	100	100.0	100.0
歯みがき粉	普通品「ライオン印大袋(100g入)」	1袋	10	100.0	100.0
歯ぶらし	合成樹脂柄・白毛・大人用「ライオン印新1号」	1本	50	100.0	100.0
飯茶わん	ふたとし並もの直径約11センチ	1個	30	144.4	100.0
なべ	ずんどう型・アルマイト製径20センチ1級厚物	〃	390	144.4	100.0
やかん	湯沸し・アルマイト製・1.5リットル入1級厚物	〃	390	141.3	100.0
ぼけつ	朝鮮平板バケツ・30番・約13リットル入中級品	〃	150	115.4	100.0
マッチ	並型	1袋(10函)	30	120.0	100.0
アルコール	局方	1瓶（500g）	450	100.0	100.0
電球	60Wつや消二重コイル「マツダ印」	1個	65	100.0	100.0
脱脂綿	局方	1袋（50g）	40	80.0	100.0

指数　昭和30年平均 100

総平均 105.4　前月比 99.1　騰貴 10品目　下落 6品目　保合 84品目　該当品ナシ 11

手形交換表（単位千円）

	枚数	金額
9月	103,497	14,415,083
10月	103,791	12,843,063
1月以降計	973,703	134,002,690

不渡手形表（単位円）

	枚数	金額
9月	56	2,126,727
10月	69	4,742,295
1月以降計	492	27,398,406

道内各地銀行協会諸勘定集計表（単位百万円）

函館銀行協会

月 / 都市別	預金貸出	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
札幌	預金	86,480	83,631	93,034	88,519	91,914	91,642	92,346	93,748	97,293
	貸出	87,010	87,411	88,871	86,080	87,011	87,556	88,988	90,654	91,800
	%	100.6	104.5	95.5	97.2	94.7	95.5	96.4	96.7	94.4
小樽	預金	23,981	23,521	24,494	23,959	24,033	24,262	24,221	24,802	25,657
	貸出	22,548	22,637	23,081	22,875	22,897	23,244	23,267	23,468	23,659
	%	94.0	96.2	94.2	95.5	95.3	95.8	96.1	94.6	92.2
函館	預金	20,899	20,803	21,214	21,155	21,284	21,576	21,685	22,075	22,602
	貸出	15,333	15,694	16,375	16,668	17,131	17,577	17,653	17,525	17,383
	%	73.4	75.4	77.2	78.8	80.5	81.5	81.4	79.4	76.9
旭川	預金	17,272	17,611	17,746	17,842	18,423	19,163	19,032	19,478	20,024
	貸出	11,478	11,870	12,320	12,397	12,756	12,942	13,020	13,277	13,491
	%	66.5	67.4	69.5	69.5	69.2	67.5	68.4	68.2	67.4
室蘭	預金	7,254	7,252	7,189	7,497	7,606	7,836	7,665	7,615	7,698
	貸出	4,504	4,437	4,513	4,632	4,725	4,871	4,956	4,972	5,035
	%	62.1	61.2	72.8	61.8	62.1	62.2	64.7	65.3	65.4
帯広	預金	9,037	8,885	9,214	9,170	9,288	7,406	9,230	9,173	9,530
	貸出	4,761	4,869	5,033	4,981	5,038	5,074	5,086	5,228	5,380
	%	52.7	54.8	54.6	54.3	54.2	68.5	55.1	57.0	56.5

函館港貿易概況（昭和35年9月）

品名		単位	9月 数量	9月 価額	主要相手国	1月以降累計 数量	1月以降累計 価額
函館港	輸出			百万円			百万円
	魚介類	屯	594	9		2,269	50
	材木	立方米	—	—		—	—
	油類	〃	—	—	韓国	2,852	33
	船舶	〃	—	9		—	—
	他	〃	—	—		—	—
	発送	〃	—	0	米国、カナダ	—	17
函館港	輸入						
	麦	屯	52,018	486		325,379	2,582
	麦石	〃	4,000	99	カナダ	18,100	441
	米	〃	—	—		—	—
	塩	〃	8,331	54	広東、オセアニア米国	29,903	200
	鉱油	〃	3,000	10	米国	3,000	10
	石炭	〃	40,218	308	メキシコ、米国	313,180	1,860
	肥料類	〃	—	—		—	—
	化学肥料	〃		0	瑞典		11
	及び硫酸カリ	〃		15			60
	機械類	〃					
	他	〃					
	輸入合計						

☆　☆　☆

昭和35年の1月～12月までの総平均指数の平均は一〇五・四となり、三十四年平均指数に比べ、三十四年の平均指数騰貴の食料品が高くなつたため。

又三十四年十二月に比べると二・一％の騰貴となつ

総平均一〇三・九となり前月比二・五％高くなった。

又三十四年十二月に比べると二・一％の騰貴となつ

総平均一〇五・四となり、三十四年の平均指数騰貴と比べ、三十四年の食料品が高くなつたため。

特に値上がりのはげしかつたものは雑貨類で一一・一％、嗜好品で六・五％、燃料灯火で四・七％安くなつたものは嗜好品で一・四％調味料で一％となつている。

主食品　保合　野菜類及豆類　野菜はカコイに入つたので前月より二五・三％高くなつた。又年末をひかえてじり高の傾向

畜産食料品　卵子が安くなつている

これは本州品と、ひなが卵子を生むようになつたため

水産食料品　全般に高くなつている

嗜好品　清酒一級品が値上り、みかんは出廻り安い。

☆　☆　☆

小規模事業の経営改善について

商工会議所はふだんどの様な仕事をしているかと云いますと

経済関係の各種調査研究商取引の紹介、斡旋、金融や展示会の開催と開拓援助、見本市、展覧会等の相談指導、見本市、展示会の誘致、振興。各種金融の斡旋、経営及技術改善普及指導を図る為の講習会、講演会の開催、関係官公庁に対するために、経営改善指導事業の建議や答申、その他商工業に関する仕事があって、経営の合理化、設備の近代化、商店の振興を図って商都の発展に貢献しているものであります。

尚も幾度か伺ったと云うのは

あるかといいますと

中小企業の指導育成が急務であって、商工会議所内に中小企業相談所を設け、中小企業者の金融、技術、経営及商業又は工業の場合は五人以下の場合は二十人以下であります。

函館市に於ては約九、二〇〇の事業所中約七、〇〇〇の事業所が該当するのであります。

小規模事業者の経営改善指導としてどんな事業を行うかといいますと

まず経営の合理化及技術の改善に関する相談、診断並に指導の商取引、金融及信用保証に関する相談と指導、経理及税務に関する相談並に指導、労務及社会保険に関する相談、指導。商工関係の法律の普及並に相談。これ等の諸問題に付て常時使用する従業員の数が工業の場合は二十人以下

小規模事業者と云うのは

昨年五月政府で「商工会の組織等に関する法律」（俗称「商工会法」と云う）を公布されると共に、商工会議所法に商工会法を追加する改正し昨年六月から実施されに伴って地元都市毎に商工会設置の為の組織等に関する法律が制定されていますが、これは

商工会議所は商工業者のためにある唯一の経済団体

であります。

本商工会議所では中小企業者の相談相談を毎日の如くして従来に数倍して力強くする ことになりましたので、事務の許す限り職員を派遣させ、巡回指導を行うことにしております